

都市再生整備計画 事後評価シート

丸亀市大手町周辺地区

令和4年11月

香川県丸亀市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	香川県		市町村名	丸亀市		地区名	丸亀市大手町周辺地区			面積	155ha		
交付期間	平成30年～令和3年		事後評価実施時期	令和4年度		交付対象事業費	1,737.9百万円	国費率	0.5				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名										
			基幹事業	高次都市施設:市民交流活動センター、駐車場:緑化駐車場、誘導施設:地域包括支援センター									
	当初計画から削除した事業		事業名										
			提案事業	空き店舗・空きオフィス等活用促進補助事業									
	新たに追加した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			基幹事業	なし									
	提案事業	なし											
基幹事業	道路:市道丸亀駅福島線、高次都市施設:市民会館内地域交流センター、高質空間形成施設:市道大手町通町線			事業の変更による			なし						
提案事業	なし												
交付期間の変更		当初	平成30～令和2年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし						
		変更	平成30～令和3年度										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	中央商店街の通行人数	人/日	2,948	H29	3,000	R4	-	1,941	×	あり	計画期間半ばの新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の風潮から、通行人数へ多大な影響が出たことで目標の達成はできなかった。通行人数回復基調がいつ訪れるか見通せない状況ではあるものの、中心市街地の活性化に向けた施策は継続する必要があると考える。2期計画においてもイベント等を開催し、数値の改善を図る。	コロナ禍の収束が見通せない状況において、コロナ禍を考慮していない目標数値との比較のためのフォローアップにより得られる数値の単純な比較は困難を思われるため実施しない。
											なし		
	指標2	市民交流活動センターの利用人数	人/年	-	H29	57,000	R4	-	97,236	○	あり	令和3年3月に開業しコロナ禍の中にあったものの、目標としていた数値を大幅に上回る結果となった。利用者アンケートにおいても、90%以上の利用者が満足との回答をしている。今後も継続して魅力ある施設運営を行い、更なる利用者の増加・利便性の向上を図る。	
											なし		
	指標3	通町商店街の空き店舗率	%	35.3	H29	34.0	R4	-	31.8	○	あり	事業実施により、新規の出店や事務所利用等があり、目標値は達成できた。ただし、指標1の数値の改善を図らなければ事業継続ができず本指標の悪化を招く恐れがあるため、複合的な施策を実施し、中心市街地活性化と合わせ更なる数値の改善を図る必要がある。	
											なし		
	指標4	リノベーションの実績数	件	-	H29	3	R2	-	3	○	あり	都市再生推進法人や民間団体を活用し、目標値を達成した。今後も空き店舗・空きオフィス等活用促進補助事業を活用しつつ、既存ストックの活用を促進していくこととする。	
											なし		

	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
3) その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	その他の 数値指標1					-						
	その他の 数値指標2					-						
4) 定性的な効果 発現状況												
5) 実施過程の評価			実施内容			実施状況			今後の対応方針等			
	モニタリング	・実施せず				都市再生整備計画に記載し、実施できた						
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加 プロセス	・実施せず				都市再生整備計画に記載し、実施できた						
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	持続的なまちづくり 体制の構築	・実施せず				都市再生整備計画に記載し、実施できた						
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

丸亀市中心市街地地区(香川県丸亀市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	評価	目標値	評価	従前値	目標値
大目標: 大手町地区の公共施設再編を契機とした、活気あるまちなかの再生 目標1: 行政機能の充実、都市機能の集約により、市民が集う場、暮らしやすいまちを創出する。 目標2: アクセンビリティの向上により、交流拠点としての価値を高める。	中央商店街の通行人数	単位: 人/日	2,948	H29	3,000	R4	1,941	R4
	市民交流活動センターの利用人数	単位: 人/年	—	H29	57,000	R4	97,236	R4
	通町商店街の空き店舗率	単位: %	35.3	H29	34.0	R4	31.8	R4
	リノベーションの実践数	単位: 件	—	H29	3	H29	3	R4



○関連事業(地方創生推進交付金)
事業主体: 丸亀市
リノベーションまちづくりの担い手組織づくり事業

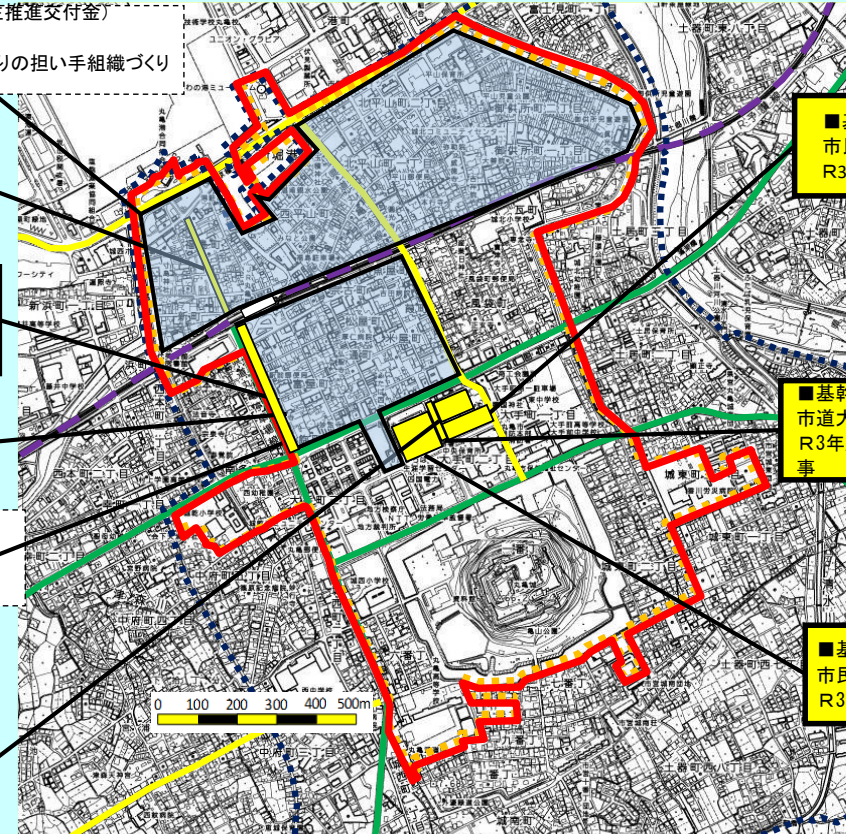
■基幹事業(道路)
市道丸亀駅福島線
R3年度事業内容: 工事

◇提案事業(地域創造支援事業)
事業主体: 丸亀市
空き店舗・空きオフィス等活用促進事業

○関連事業(地方創生推進交付金)
事業主体: 丸亀市
地方創生の担い手を作る丸亀創生塾新明倫館事業

○関連事業
街路事業
(都)丸亀停車場線

■基幹事業(誘導施設)
地域包括支援センター整備



■基幹事業(高次都市施設)
市民交流活動センター整備
R3年度事業内容: 本工事

■基幹事業(高質空間形成施設)
市道大手町通町線
R3年度事業内容: 設計・本工事

■基幹事業(地域交流センター)
市民会館内地域交流センター
R3年度事業内容: 本工事



まちの課題の変化

- ・包括支援センターを含む新庁舎、市民交流活動センターの建設及び大手町通町線の歩行者空間としての再整備により大手町地区への来訪者の増加が期待される。
- ・新市民会館整備に向けての敷地整備が完了し、第2期計画において予定通り新市民会館の建設に着手する準備が整った。
- ・市道丸亀駅福島線の整備により、丸亀駅から丸亀港までの所要時間が短縮できた。
- ・空き店舗・空きオフィス等活用推進事業により、中央商店街周辺での空き店舗の減少が見られた。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)